

リバプール通信

社会福祉法人 大石福祉会
介護老人福祉施設 リバプール
077-536-3111
<http://www.liverpool.or.jp/>

Vol.12(8月号) 皆様のおかげで無事1周年を迎えることができました！これからもよろしくお願ひいたします！

8月の予定

6日:リバプール夏祭り
7日、19日:田中理学療法士来所予定日
17日:スイカ割り大会
19日:大石中町サマーフェスティバル
21日:ヘアークット
22日:滋賀男性合唱団 ボランティアグループまほろば
13:30~

新企画

リバプール川柳

お題「我が人生ふりかえり」

我が人生 たすき生活に終わる 老いも若きも
K・Mさん(72歳)

我が人生 苦勞もあつたが楽しかった！
S・Uさん(96歳)

若い頃 ええ加減したなと いま今日見て思う
J・Sさん(77歳)

長いようで短く みそもクソもいっしょくた
T・Mさん(86歳)

子だくさん 若さで苦勞を 乗り越えた
Y・Sさん(89歳)

うーん、どれも含蓄のある深いお言葉ばかりでした！印象的だったのは、皆さん本当に楽しそうに人生を振り返って歌を詠んでくださったことです。個人的には「みそもクソもいっしょくた」に心奪われました。人生楽しもうって思えました

スタッフ M

～ 脱水症について ～

夏真っ盛りのこの時期、高齢者の方々が最も気をつけなくてはならないのが脱水症です。ではなぜ、高齢者の方々は脱水症になりやすいのでしょうか？

もともと高齢者の身体の中には水分が少ない。水が足りなくなった時、体内に蓄積されていた水を出していく組織は主に筋肉です。

若者が水を飲まなくても比較的脱水症を起こしにくいというのは、筋肉から水が余計に出てきてくれるからなのです。ところが筋肉の少ない老年寄りや赤ちゃんは、水分補給が止まると簡単に脱水症を起こしてしまいます。つまりは水の予備タンクとなる筋肉が少ないからです。

高齢者は腎機能が低下する。

老廃物を尿として出す時の濃縮力が下がっていて、同じ量の老廃物を捨てるにしても沢山の水分が必要となってきます。歳をとると総尿量が増えてくるのはこのためです。

感覚機能が低下する。

高齢者になると喉の渇きをあまり感じなくなり、水を飲むという意欲もあまり起きてきません。

高齢者の生活習慣。

若い頃からあまり水を飲まなかった人が一番脱水症を起こしやすいです。

水分を取るとトイレが近くなるので出来るだけ水分を取る事を避けたい、なども同じくです。

基本的な脱水対策はお食事をしっかりと取ることで食事中に含まれる水分を取ることだと言われています。また、リバプールでは入居者の皆さんが脱水症になられないよう、こまめな水分補給と総摂取量のチェックなども行っています。まだまだ暑い日が続きますので、皆さんご自宅でもご用心ください。



7月のできごと

流しそうめん 7/4・6・7

地域交流スペースを使っでの流しそうめん大会！！
夏を感じながら、みなさん本当にたくさん食べられました。



居酒屋“なごみ” 7/8・22

デイサービスのお部屋が居酒屋に大変身！職員お手製の
居酒屋料理の品々もなかなか好評だったようです！
また次回をお楽しみに！



またのお越しをお待ちしています！
居酒屋なごみ 従業員一同

日本舞踊 7 / 8

入居者のご家族様とお仲間の皆さんが日本舞踊を披露してくださいました。見事な舞と艶やかな着物姿に皆さんうっとり...



リンリンリブルの会

7 / 25



6月に続いてピアノと歌のコンサートを開いていただきました。今回は前回に歌えなかった曲や、リクエスト曲なども歌っていただきました。皆さんも前回以上にとても楽しく歌っておられました！

大石小学校 施設見学 7 / 10・14

大石小学校の5年生の皆さんが施設見学に訪れてくれました。施設長からの説明を皆さんとても熱心に聞いておられました。

こんな大石の眺めは初めて いい眺めやなあ！



家のお風呂とはずいぶん違うなあ...



～スタッフ紹介コーナー～

工藤 匡裕 (ほしのまち1丁目 介護職員) 星座:いて座 血液型:O型 趣味:あてもないドライブ



去年8月に、新卒としてリバプールで働き、自分もこの施設も1周年を迎えました。初めての仕事であり学ぶこともいっぱいあり毎日楽しく働かせて頂いています。

夏まつりなどの行事やレクリエーションなどでの入居者様の笑顔を見ることがうれしく思いこれからも色々なことを企画していきたいと思ひます。

岡田 拓也 (ほしのまち2丁目 介護職員) 星座:おとめ座 血液型:A型 趣味:ドライブ



リバプールで働いてみて、仕事は確かに大変ですが人との関わりってほんとに楽しいもんなんだなぁと実感しています。今までは同世代の友人としか接する機会がありませんでしたが、何十年も人生の先輩の皆さんと過ごしているとほんとに学ぶことが多く、楽しい毎日です。

これからも人との関わりを大切に、入居者様に「ここにいて良かった」と言っただけの介護職員を目指そうと思ひます！

ボランティアさんいらっしゃい！！

このコーナーでは、リバプールで活動してくださっているボランティアの皆さんにスポットを当ててそれぞれの活動をご紹介します。第1回は犬のメグちゃんです。

とても人懐っこくてお利口さんのメグちゃんです。6月末に初めてリバプールにやってきてくれました。今後もセラブー犬として、時々リバプールに遊びに来て入居者の皆さんを癒してくれる予定です。よろしくお祈りします。

メグちゃんに触れる時の皆さんの表情はとっても穏やかです。



帰命寺 (キミョウジ)

大石歴史探訪

曾束に在る浄土宗のお寺。弘長二年(1262年)の開基と伝えられている。帰命寺には隠れキリシタンの遺物とされる香炉が保存されています。この隠れキリシタンは膳所藩の大名の弟君とされています。香炉は平戸焼きの白磁香炉で高さ20cm、幅22cmのもので冠形のコジの部分に十字のクリス文を作り出し楓の小枝を「かさし」にしています。古く長崎バテレンから伝わったとされています。

また、曾束川奥2km程遡ったところにキリシタン原といい伝えられていた谷間(現在は道路になっている)もあったとされています。参考:「大石のあゆみ」



この部分にうっすらと十字が見えます。

